

# 高倉通信

平川市  
東奥日報  
尾上販売店  
第108号

東奥日報  
朝日 毎日  
読売 日本経済  
スポーツ 新聞各種

## 金田小、生活科 校外体験学習

金田小学校の2年生45名のみなさんが、7月8日生活科校外体験学習で、尾上地区内の職場を訪問しました。その中で6名



高倉新聞店に見学に来たみなさん

のみなさんが高倉新聞店を訪れ、仕事の内容を聞いた後、あらかじめ用意してきた質問に店主が答え、『高倉通信』の製作を見学。文章を入れたり、撮ったばかりの写真を並べ替えたりするのに興味深そうにながめていました。

## 平川市 プレミアム付 商品券

平川市内における消費の喚起と、地域経済の活性化を図ることを目的に、1万円で1万2千円分のお買いものができるプレミアム付商品券が、7月4日から販売され、平川市商工会尾上支所には、初日から大勢のみなさんがかけつけました。売り切れ次第終了とい



発売初日で完売しました

## たなばた集会 尾上保育園

7月7日、尾上保育園では七夕に合わせて、たなばた集會が行われました。

うこともあり、先頭は朝2時から並んでいた方もいる程で、開始時間をむかえる頃には、駐車場には長い行列が出来ていました。

組の中から代表でひとりずつ、短冊に書いたお願いごとを発表し、全員で七夕さまを合唱。その後、七夕のお話を聞きました。



自分の書いたお願いごとを発表しました

## まち歩き

### 「青森県の名字」

青森県の名字で一番多いのは「工藤」ですが、発端は鎌倉時代に執権北条氏の家臣・工藤氏が、陸奥国に任じられ広まったとされています。

はじまりは、藤原南家の流れをくむ藤原為憲が、平将門追討の武勲から木工助に就任。木工助は、

宮殿造営を担当する朝廷の一部門の次官ですが、これを機に為憲は、木工の「工」と藤原の「藤」をあわせて「工藤」を名乗ったとされています。

## 大好評

### 「天地人」ノート

前号でお知らせした、脳の活性化に役立つ「天地人」ノートですが、おかげ様で多くのみなさまにお使いいただきました。朝刊一面に掲載されているコラム「天地人」を、スクラップし書き写す、誰にでもわかりやすく始められる専用のノートで、大好評につき追加取り寄せいたしました。ご希望の方には無料で差し上げていますので当店まで。

脳を元気にする  
東奥日報音読教室  
東奥日報  
天地人  
スクラップ＆書き写しノート

ご活用下さい